



ロスナイ用システム部材
セパレート給気フランジセット

形名

P-100FQ

P-130FQ

据付説明書


販売店・工事店様用

このセパレート給気フランジセットは、ダクト用ロスナイ本体から離れたところ、または隣の部屋の給気グリルへ給気を送るために使用するダクト接続用のフランジです。

- 据付けを始める前に、この据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。間違った据付けは、故障や事故の原因になります。
(お客様ご自身での据付けは、故障の原因になります)
- 野縁に据付ける場合の配管は、フランジがスライドできるように断熱フレキシブルダクトを必ず使用してください。
(他の配管ですと本体の据付けができなくなる場合があります)

安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



注意

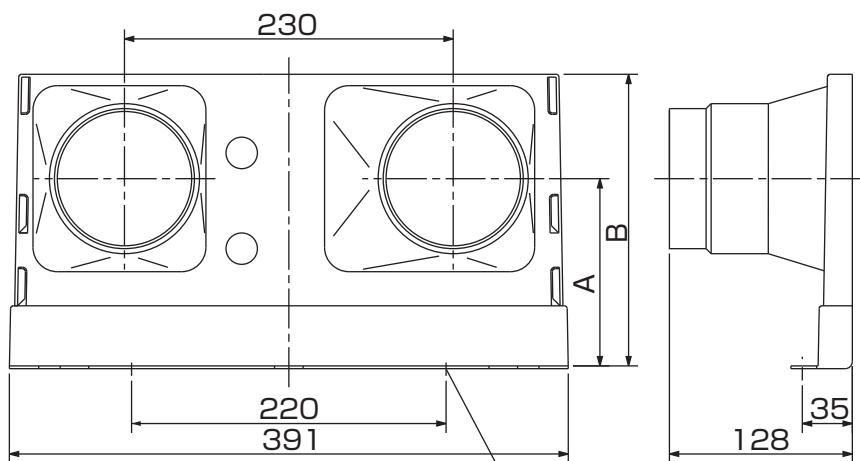
誤った取扱いをしたときに
軽傷または家屋・家財などの
物的損害に結びつくもの

●据付けの際、手袋を着用する
(けがの原因)

指示に従い
必ず行う

外形寸法図

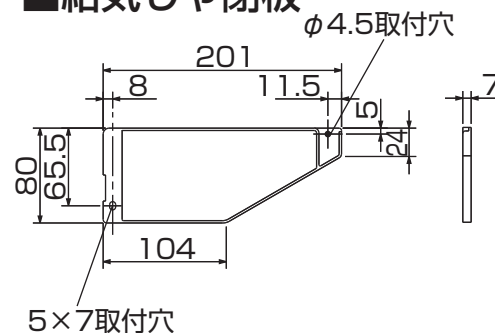
■フランジ



■変化寸法表

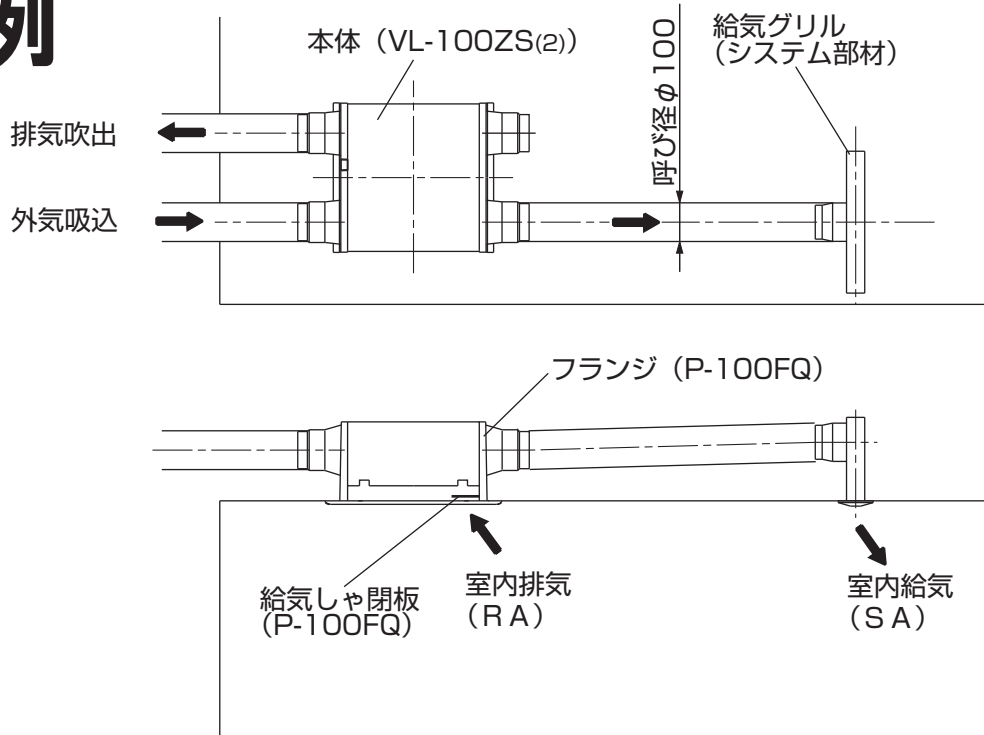
形名	A	B
P-100FQ	131	204
P-130FQ	220	293

■給気しゃ閉板






単位 (mm)

据付例

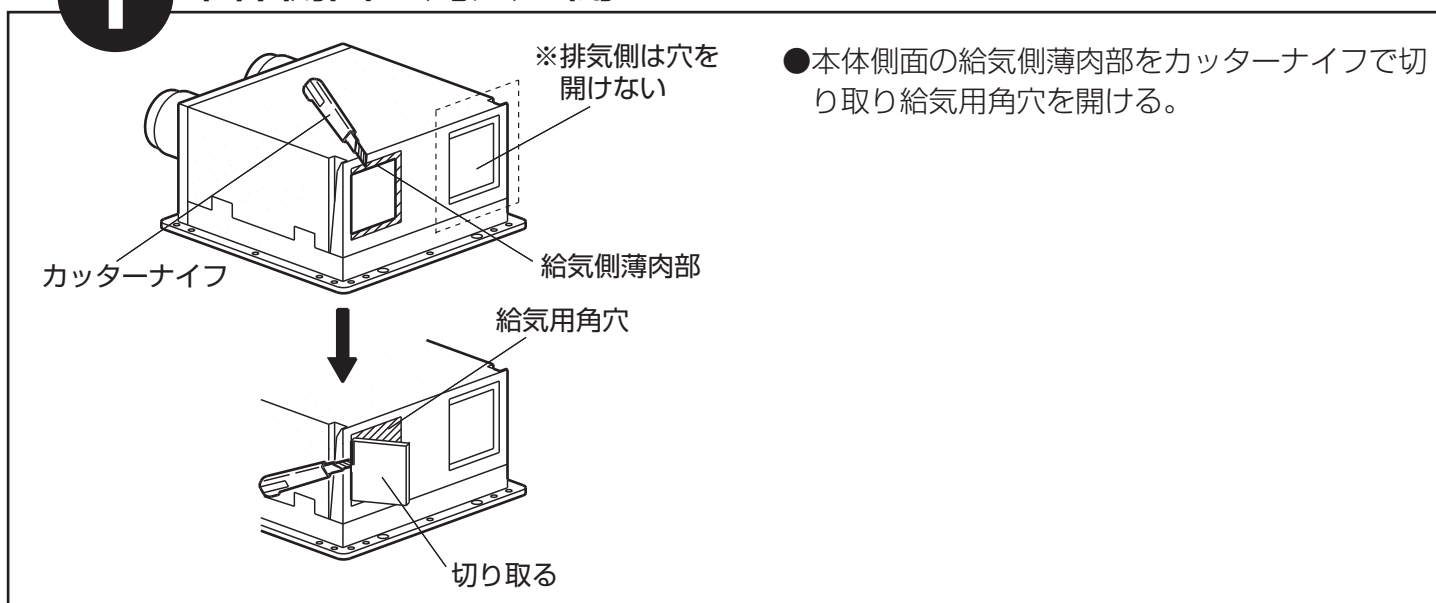


適用機種・パイプ径と付属部品

形名	適用機種	パイプ径	付属部品
P-100FQ	VL-100ZS(2) VL-100ZSK(2)(-BR)	φ100	木ねじ……………2本 
P-130FQ	VL-130ZS(2) VL-130ZSK(2)(-BR) VL-150ZS(2) VL-150ZSK(2)		給気しゃ閉板……………1枚  しゃ閉板固定ねじ…2本 

据付方法

1 本体側面に角穴を開ける



据付方法

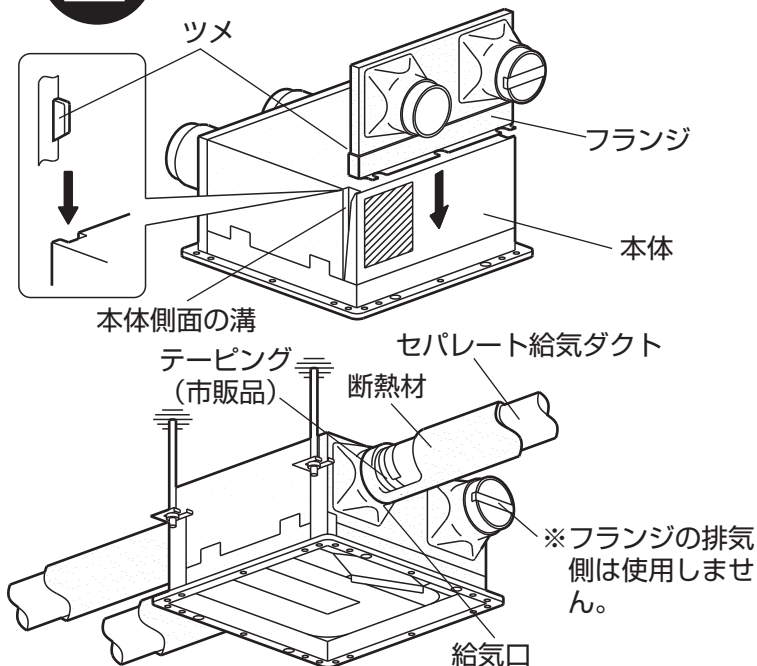
つづき

② フランジを据付ける

※据付方法により手順が異なります。

吊りボルトで吊り下げる場合

1. フランジの両端のツメを本体側面の溝に差し込み、フランジを本体に固定する。
2. 本体に同梱の据付説明書に従い本体を据付ける。
3. セパレート給気ダクトをフランジの給気口に接続する。
4. セパレート給気ダクトとフランジの給気口のすき間をテーピング(市販テープ)する。
5. セパレート給気ダクトに断熱処理をする。



野縁に据付ける場合

1. 本体に同梱の据付説明書に従いダクト接続板を取付ける。
2. 付属の木ねじ(2本)でフランジを野縁に仮固定する。

お願い

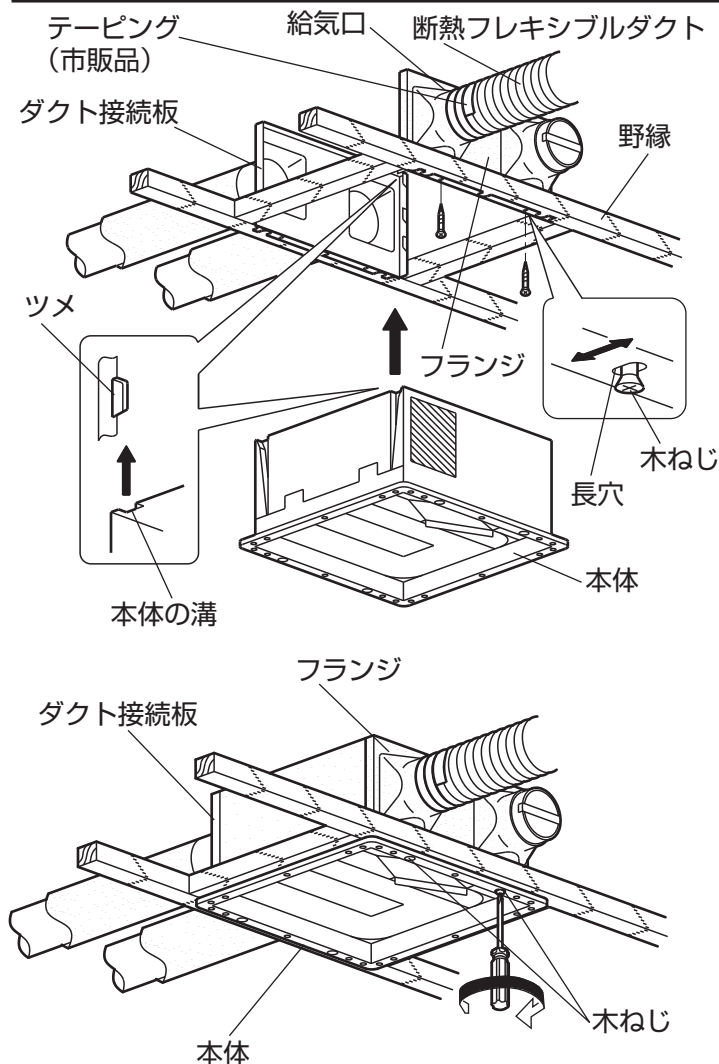
- 木ねじはフランジが長穴に沿ってスライドできるようにゆるく締めてください。

3. 断熱フレキシブルダクトをフランジの給気口に接続する。
4. 断熱フレキシブルダクトとフランジの給気口のすき間をテーピング(市販テープ)する。
5. 本体に同梱の据付説明書に従い本体を据付ける。

お願い

- 本体据付け時、本体の溝とフランジおよび本体付属のダクト接続板のツメのピッチが合わない場合はフランジの位置を調整して確実にはめ込んでください。

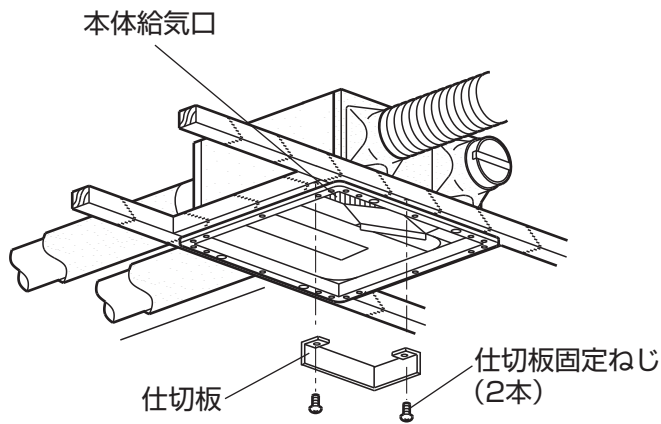
6. 本体据付け後、仮止めしてあるフランジの木ねじ(2本)を締め固定する。



据付方法

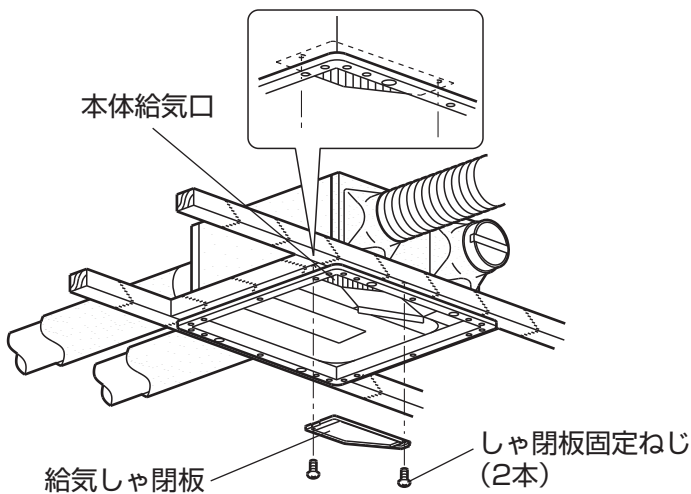
つづき

3 仕切板を取りはずす



1. 本体に取付けられている仕切板をねじ（2本）をはずして取りはずす。
（取りはずした仕切板は使用しません）
2. はずしたねじは必ず元の位置に締め付ける。

4 給気しゃ閉板の固定



- 付属の給気しゃ閉板をしゃ閉板固定ねじ（2本）で本体給気口に固定する。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。